

【草花の部屋】

スカシユリ (ユリ科ユリ属 *Lilium maculatum* Thunb.)

和名：スカシユリ (透百合) **別名**：浜百合 (ハマユリ)

英名：Thunberg Lily、Elegant Lil

ユリ目 多年草 **原産地**：日本

花言葉：注目を浴びる、飾らぬ美 **花の色**：白、黄、桃



← 写真-1 スカシユリ
撮影日：2012 年 03 月 19 日
撮影場所：鳥取花回廊
(鳥取県)にて
撮影者：M さん

→ 写真-2 スカシユリ
撮影日：2014 年 06 月 22 日
撮影場所：タルキートナ
USA アラスカ州)にて
撮影者：M さん



← 写真-3 スカシユリ
撮影日：2015 年 07 月 11 日
撮影場所：チェルヴィニア
(北イタリア)にて
撮影者：M さん

写真－１は、鳥取県西部にあるフラワーパーク、鳥取花回廊園内散策中に見かけました。写真－２は、タルキートナ(USA のアラスカ州)で宿泊したホテルの庭で、写真－３はマッターホルン(チェルヴィーノ)南山麓の街、チェルヴィニア散策中に、民家の軒先で見かけました。

スカシユリは、赤褐色の斑点を持つ橙色の花をつけ、花被片の付け根付近がやや細く、隙間が見えることから「透かし」百合の和名があります。

日本の中部地方以北の海岸の砂礫地や崖、岩場に生育し、個体群が地理的に隔絶されており、地域型として、太平洋岸に分布する個体群と、日本海岸に分布する個体群に分けられるそうです。太平洋岸の個体群をイワトユリ、日本海岸の個体群をイワユリと呼ぶ場合と、栽培品種をスカシユリ、野生種全般をイワトユリと呼ぶ場合があるそうです。

スカシユリは、もともとは江戸時代にエゾスカシユリとイワトユリを主として交雑育成されたユリを指し、花が美しく、丈夫であることからたくさんの園芸品種がつくられ、アジアティックハイブリッドと呼ばれることもあるそうです。